

2024 年度北大薬学部同窓会幹事会 議事要旨

<開催スケジュール>

日時：2024（令和 6）年 7 月 27 日（土）14:00-

場 所：薬学部 1 階 第二講義室

大西幹事長からの開会の言葉の後、松田会長より挨拶が行われた。

以降は用意された資料の次第に従って進められた。

(1) 2023 年度の活動報告

大西幹事長より幹事会資料に沿って説明がなされた。

(2) 2023 年度の会計報告

大西幹事長（会計担当代理）より会計関係資料に沿って説明がなされた。収入は前年度と同程度（若干増）だった。昨年度導入されたクレジット決済による会費納入・寄付が利用されている。同窓会誌「芳香」の発行では印刷や送料の単価の上昇が続いているが冊子印刷および郵送の部数削減により費用を抑えた。芳香にかかる支出総額は前年度に比べて 6 万円ほどの増であったものの 2023 年度予算と比べると 15 万円ほど減となった。2024 年度秋にも郵便料金値上げがあるため留意する必要がある。

（質問） 振込手数料の計上は？

→年会費から手数料分を引いて計上している。

(3) 北大校友会エルムの活動状況

松田会長より口頭にて説明がなされた。コロナが明けて入会者が徐々に増えてきたが依然として入会者が少ない。入会学生への還元として 100 円朝食や TOEIC 受講料の一部補助など入会者を増やすための試みを行っているが、入会者を増加させるためには未だ改善点が多く残されている旨の説明がなされた。また、収入源である企業セミナー関係も激減し、就職説明会や企業セミナーへの学生の参加者が少なくなっている旨が説明された。

(4) 会則改定について

大西幹事長より幹事会資料に沿って以下の改定案の説明があった。①役員の任期期間の明文化（「幹事会の開催日まで」の追記）、②正会員の北海道大学薬学部の教職員を幹事とすることの明文化、③特別会員の者が正会員となることを希望する場合は幹事会で認められれば正会員（会費納入義務を負う）となることのできることの明文化について提案され、決議された。

(5) 2024 年度の役員体制と役員のローテーションについて

大西幹事長より資料に沿って説明がなされた。今年度から松田会長から井関新会長に交代し、松田会長は会長退任後、相談役として運営のサポートや同窓会誌の業務に携わっていた。また、副会長等の役員体制についても説明された。薬学部の卒業生である教職員には同窓会から連絡・推薦のうえ幹事に加わっていただく方針について上記（4）で決議され、教職員の幹事への追加は本幹事会ののちに行われる。

(6) 正会員の希望者について

大西幹事長より資料に沿って説明がなされた。瀬谷司氏が特別会員から正会員となることを希望され、了承された。

(7) 2024 年度の活動方針案について

大西幹事長より資料に沿って説明がなされた。昨年度と同様の活動を行う。ホームカミングデーおよび薬学部同窓会交流会は実施しないが、ホームカミングデーと薬学部同窓会交流会の再開については時期を見て再び議論する（次年度以降も議題に入れる）。

松田会長より補足。東京同窓会の現状について説明がなされた。

（質問）授与式を学部・大学院の合同で行うことは可能か？

→祝賀会がなくなったため時間調整は可能だが場所の問題あり。教授会へ提案することに。

(8) 2024 年度の予算案について

大西幹事長（会計担当代理）より会計関連資料に沿って説明がなされた。学生芳香委員への図書カード予算減額、2024 年秋の郵便料金値上げを踏まえた増額見込み、学位授与式関連予算の縮小（卒業祝賀会が開催されないため）、事務局のシュレッダー購入予定がある旨が説明され、承認された。

(9) その他

芳香について松田会長より口頭で説明がなされた。退職教員の最終講義（研究内容などの pdf）を掲載しているが、最終講義資料が未入手の先生分があるため、関係者がいれば連絡をとり入手していただきたいとの依頼があった。また、同窓会ホームページと FACEBOOK でも呼びかけを行う。

その他以下の議論が追加でなされた

幹事会終了後は写真撮影を行い、芳香に掲載する